



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1976 URL http://www.meisei-kogyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 壽輝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務部長 (氏名) 印田 博 TEL 06-6447-0275
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	31,534	△5.1	3,308	△11.7	3,429	△19.6	2,248	△19.0
27年3月期第3四半期	33,229	10.4	3,748	37.8	4,264	43.5	2,774	66.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,951百万円 (△29.4%) 27年3月期第3四半期 2,761百万円 (20.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	42.32	42.24
27年3月期第3四半期	51.37	51.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	52,875	37,117	69.8	693.59
27年3月期	53,052	35,613	66.8	666.95

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 36,888百万円 27年3月期 35,412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	△6.1	4,100	△28.2	4,200	△32.6	2,700	△35.4	50.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	59,386,718株	27年3月期	59,386,718株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	6,201,454株	27年3月期	6,290,935株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	53,137,026株	27年3月期3Q	54,004,650株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 受注及び売上の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外においては米国の金融政策の正常化が進む中、一方では中国及びアジア新興国等の景気減速への警戒感や原油安の影響もあることから先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、国内外の需要分野において積極的な営業活動を展開いたしました。当第3四半期連結累計期間の受注高は、主に建設工事業の海外案件及びボイラ事業の減少が影響し29,059百万円（前年同期比33.4%減）の計上にとどまりました。売上高は、建設工事業における大型工事の進捗が堅調であったものの、ボイラ事業における大型工事減少により31,534百万円（同5.1%減）の計上となりました。

また、売上高の減少に伴い、営業利益は3,308百万円（前年同期比11.7%減）、経常利益は3,429百万円（同19.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,248百万円（同19.0%減）の計上にとどまりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建設工事業

LNG関連工事の進捗により、売上高は27,034百万円（前年同期比1.9%増）の計上となりましたが、セグメント利益は2,756百万円（同4.6%減）の計上にとどまりました。

②ボイラ事業

国内における大型案件の減少が影響し、売上高は4,500百万円（前年同期比32.7%減）の計上にとどまり、セグメント利益は481百万円（同38.9%減）の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は34,642百万円となり、前連結会計年度末に比べ585百万円減少いたしました。主な要因は未成工事支出金の増加1,135百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加897百万円、現金預金の減少2,674百万円等であります。固定資産は18,232百万円となり、前連結会計年度末に比べ408百万円増加いたしました。主な要因は投資有価証券の増加150百万円、有形固定資産の増加42百万円等であります。

この結果、資産合計は52,875百万円となり、前連結会計年度末に比べ176百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は11,825百万円となり、前連結会計年度末に比べ775百万円減少いたしました。主な要因は未成工事受入金の増加1,119百万円、未払法人税等の減少1,366百万円、支払手形・工事未払金等の減少274百万円、賞与引当金の減少242百万円等であります。固定負債は3,932百万円となり、前連結会計年度末に比べ904百万円減少いたしました。主な要因は長期借入金の減少830百万円、退職給付に係る負債の減少88百万円等であります。

この結果、負債合計は15,758百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,680百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は37,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,503百万円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の増加2,248百万円、剰余金の配当による減少478百万円、その他の包括利益累計額の減少324百万円等であります。

この結果、自己資本比率は69.8%（前連結会計年度末は66.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績（売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益）につきましては、平成27年10月30日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業連結会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,601	13,926
受取手形・完成工事未収入金等	16,432	17,330
有価証券	142	142
未成工事支出金	1,275	2,410
商品及び製品	248	270
原材料及び貯蔵品	136	145
繰延税金資産	312	118
その他	126	342
貸倒引当金	△48	△45
流動資産合計	35,227	34,642
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	8,104	8,115
機械・運搬具	4,424	4,365
土地	11,374	11,374
その他	1,027	1,201
減価償却累計額	△10,822	△10,905
有形固定資産合計	14,109	14,152
無形固定資産		
投資その他の資産	61	56
投資有価証券	3,259	3,410
繰延税金資産	65	52
その他	367	600
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	3,653	4,023
固定資産合計	17,824	18,232
資産合計	53,052	52,875

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,887	5,613
支払信託	565	526
買掛金	746	523
短期借入金	798	1,342
未払法人税等	1,601	235
未成工事受入金	1,013	2,133
完成工事補償引当金	140	96
賞与引当金	382	139
役員賞与引当金	64	—
工事損失引当金	18	9
その他	1,382	1,206
流動負債合計	12,601	11,825
固定負債		
長期借入金	830	—
退職給付に係る負債	995	907
役員退職慰労引当金	320	332
繰延税金負債	2,107	2,097
再評価に係る繰延税金負債	509	509
資産除去債務	23	23
その他	51	61
固定負債合計	4,837	3,932
負債合計	17,438	15,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	999	1,001
利益剰余金	26,985	28,755
自己株式	△2,015	△1,987
株主資本合計	32,859	34,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	880	857
土地再評価差額金	933	933
為替換算調整勘定	747	436
退職給付に係る調整累計額	△7	0
その他の包括利益累計額合計	2,553	2,228
新株予約権	23	23
非支配株主持分	178	204
純資産合計	35,613	37,117
負債純資産合計	53,052	52,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
完成工事高	33,229	31,534
完成工事原価	26,536	25,269
完成工事総利益	6,692	6,264
販売費及び一般管理費	2,944	2,956
営業利益	3,748	3,308
営業外収益		
受取利息	16	28
受取配当金	72	71
不動産賃貸料	89	90
為替差益	357	—
その他	92	45
営業外収益合計	628	237
営業外費用		
支払利息	12	10
不動産賃貸原価	45	44
為替差損	—	19
その他	53	40
営業外費用合計	112	115
経常利益	4,264	3,429
特別損失		
投資有価証券評価損	43	1
特別損失合計	43	1
税金等調整前四半期純利益	4,221	3,428
法人税、住民税及び事業税	1,342	947
法人税等調整額	95	205
法人税等合計	1,438	1,153
四半期純利益	2,782	2,275
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,774	2,248

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	2,782	2,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△95	△22
為替換算調整勘定	54	△310
退職給付に係る調整額	19	8
その他の包括利益合計	△20	△324
四半期包括利益	2,761	1,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,753	1,924
非支配株主に係る四半期包括利益	8	26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第 3 四半期連結累計期間 (平成26年 4 月 1 日～平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注 1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注 2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	26,539	6,690	33,229	—	33,229
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	51	146	197	(197)	—
計	26,590	6,836	33,427	(197)	33,229
セグメント利益	2,888	787	3,676	71	3,748

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第 3 四半期連結累計期間 (平成27年 4 月 1 日～平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注 1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注 2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	27,034	4,500	31,534	—	31,534
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15	120	135	(135)	—
計	27,049	4,620	31,670	(135)	31,534
セグメント利益	2,756	481	3,237	70	3,308

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

a. 受注高

区 分	平成27年3月期 第3四半期		平成28年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成27年3月期	
	金額 (百万円)	%	金額 (百万円)	%		金額 (百万円)	%
建設工事業	34,866	79.9	26,385	90.8	△8,480	44,608	82.6
ボイラ事業	8,757	20.1	2,673	9.2	△6,083	9,370	17.4
合 計	43,623	100.0	29,059	100.0	△14,564	53,978	100.0

b. 売上高

区 分	平成27年3月期 第3四半期		平成28年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成27年3月期	
	金額 (百万円)	%	金額 (百万円)	%		金額 (百万円)	%
建設工事業	26,539	79.9	27,034	85.7	495	37,384	79.8
ボイラ事業	6,690	20.1	4,500	14.3	△2,189	9,489	20.2
合 計	33,229	100.0	31,534	100.0	△1,694	46,873	100.0